

平成24年度 八戸市奨学生募集要項

八戸市教育委員会

八戸市奨学金貸与条例(昭和30年八戸市条例第12号)に基づく奨学生を、次により募集します。

1 応募資格

保護者が八戸市内に現在まで引き続き2年以上住所を有する世帯に属し、次の各項にすべて該当する方。

【一般奨学金】

- ① 心身ともに健康であること。
- ② 経済的な理由により学資の支払いが困難であること。
- ③ 学業成績が優秀であること。(評定平均が3.0以上。ただし、高校予約採用については、評定平均が3.5以上。)
- ④ 大学・短大・高等専門学校・高校に在学中、又は25年度から進学しようとする人。また、専修学校(専門課程に限る。1年課程を除く)に在学中の人。

【特別奨学金(償還免除型)】

- ① 心身ともに健康であること。
- ② 生活保護世帯又は生活保護に準ずる世帯(市民税非課税世帯、市民税所得割非課税世帯、所得税納付免除の世帯)に属する人。
- ③ 学業成績が特に優秀であること。(評定平均が4.5程度)
- ④ 高校又は高専の3年生に在学し、25年度から大学に進学しようとする人。

<特別奨学金の償還免除条件>

- ① 在学期間中、教育長に対して年2回状況報告書を提出すること。
 - ② 在学期間中、年1回市内の中学校で講話などの奉仕活動を行うこと。
- ※①及び②の条件をいずれも満たした場合、特別奨学金の償還免除となります。ただし、一度でも条件を満たさなかった場合には、その時点で償還型の扱いになるため、卒業後1年間据え置いてから20年以内で全額割賦返還となります

2 応募手続き

次の書類をそろえ、学校教育課へ提出してください。

【一般奨学金】

- ① 奨学生採用申請書 : 健康診断の欄は、学校で行った定期健康診断の写しでもかまいません。
- ② 奨学生推薦書 : 在学中の学校から記入してもらってください。現在在学中でない方は、前在学校から記入してもらってください。
- ③ 家庭状況書 : 現在の家族・家計の状況を記入してください。
- ④ 保証人承諾書 : 保証人は、別生計の人としてください。
- ⑤ 課税証明書 : (a)父母が共にいる場合は、父母双方の24年度の課税証明書
(b)父母がいずれか一方しかいない場合は、当該の父又は母の24年度の課税証明書
(c)父母いずれもいない場合は、父母に代わって申込者の生計を維持する人の24年度の課税証明書

※1 課税証明書は、資産税課、南郷区役所市民生活課、各市民サービスセンターで取得できます。

※2 課税証明書は、市・県民税が特別徴収（給与からの天引き）以外の方は6月6日以降でないとは発行されませんので、ご注意ください。

※3 課税証明書の代理の申請の場合、夫婦・親子であっても委任状が必要になります。また、課税証明書申請窓口に来られる方の本人確認をしております（運転免許証、健康保険証等をご用意いたします。）

- ⑥ 成績証明書 : 現在在学中でない方や1年生は前在学校のもの（全学年分）、2年生以上は在学校のもの（前年度までの全学年分）（②の添付書類）
- ⑦ その他 : 遺児（下記5（※）参照）に該当する方は、その状態を証明する書類（本人の戸籍謄本）

【特別奨学金】

- ① 奨学生採用申請書 : 健康診断の欄は、学校で行った定期健康診断の写しでもかまいません。
- ② 奨学生推薦書 : 在学中の学校から記入してもらってください。
- ③ 家庭状況書 : 現在の家族・家計の状況を記入してください。
- ④ 保証人承諾書 : 保証人は、別生計の人としてください。
- ⑤ 生活保護受給証明書
又は
課税証明書 : 生活保護を受けている方については、生活保護受給証明書の写しを添付してください。
生活保護に準ずる世帯に属している方につきましては、生計を同じくする18歳以上の方全員の課税証明書を添付してください。（学生は不要）
- ⑥ 成績証明書 : 在学中の学校のもの（②の添付書類）

3 保証人の資格

- ① 連帯保証人は、八戸市に住所を有する本人の父母、兄弟又はこれに代わる人で、奨学金償還の責任を負うことのできる人。
- ② 保証人は、八戸市に住所を有し、独立して生計を営む人で、連帯保証人と共に償還の責任を負うことのできる人。ただし、独立して生計を営む人で、連帯保証人と共に償還の責任を負うことのできる人のうちに市内に住所を有する人がいない場合に限り、市外に住所を有する人とすることができます。

4 応募受付期間

平成24年6月1日(金)から平成24年6月29日(金)必着

※期間を過ぎてしまったものについては、受付することが出来ませんのでご注意ください。

5 平成 24 年度の募集内容

区分	対象	平成 24 年度(今年度) からの受給を希望する方 【在学採用】	平成 25 年度(来年度) からの受給を希望する方 【予約採用】	貸与月額
一般	高校 高専(1~3年生)	14人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	26人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	20,000円
	大学 短大 高専(4・5年生)	26人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	20人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	40,000円
	専修学校	13人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	—	40,000円
特別	大学	—	2人程度	100,000円

※採用人数は毎年変動がありえます。平成 25 年度募集人数(予定)は裏面の参考情報を御覧下さい。

- (※)「遺児」とは、①父母が死亡した学生・生徒
 ②父又は母が死亡した学生・生徒
 ③父又は母に引き続き1年以上遺棄されている学生・生徒
 ④父又は母の生死が引き続き3ヶ月以上明らかでない学生・生徒
 ⑤父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている学生・生徒
 ⑥父又は母が引き続き1年以上行方不明となっている学生・生徒
 (未婚・離婚により、父又は母がいない学生・生徒は、遺児の対象にはなりません。)

○併願について

- ・高校・高専の3年生で一般奨学金の在学採用を申請する場合は、予約採用を併願することができます。
- ・特別奨学金は、一般奨学金の予約採用(大学)を申請する場合に限り併願することができます。

6 選考・貸与

- ① 選考は、第一次(書類)審査と第二次(本人面接)審査で行います。特別奨学金の応募者のみ、第二次審査で本人面接の前に小論文審査があります。
- ② 第一次合格者には、7月中旬に面接の日時を通知します。
(本人面接審査は、7月下旬あるいは8月上旬に行いますので、日程を確保してください。)
- ③ 最終合格者には、8月中旬に通知します。
- ④ 奨学金は年2回(4月・8月)に分けて貸与します。
※在学採用者の場合、採用年は8月末に4月振込分も併せて貸与します。

7 返済方法

- ① 貸与終了後、1年間据え置いてから返済開始となります。
- ② 返済期間は10年以内となります。
- ③ 無利子ですので、貸与総額の分を返済していただくことになります。

8 その他

- ・八戸市で実施している他の奨学金制度との併用はできません。
- ・他団体の育英奨学制度と併用できます。
- ・毎年度末に進級調査を行い、進級していないことが判明した場合は次年度の貸与は停止します。

[お問い合わせ] 学校教育課 (八戸市庁 本館5階)
0178-43-9457 (直通)
(土・日・祝日を除く 8:15~17:00)

【参考情報】平成25年度に募集する奨学生(予定)

※採用人数は毎年変動がありえます。以下は確定したものではありませんので、参考として御覧下さい。

区分	対象	平成25年度からの受給を希望する方 【在学採用】	平成26年度、進学後の受給を希望する方 【予約採用】	貸与月額
一般	高校 高専(1~3年生)	10人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	26人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	20,000円
	大学 短大 高専(4・5年生)	18人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	20人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	40,000円
	専修学校	13人程度 (うち遺児優先枠3人程度)	—	40,000円
特別	大学	—	2人程度	100,000円

別記

(両頁)

第1号様式 (第2条関係)

(その1)

(表面)

奨学生採用申請書 (一般・在学)

申請区分	希望する区分のいずれか1つにレ印を記入してください。 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 専修学校			
ふりがな				
本人氏名			生年月日	年 月 日生
本籍				
現住所	〒		電話	()
在 学 校	学校名	大学 高等専門学校 高等学校 専修学校	学部	科第 学年
			科	コース第 学年
	入学期日	年 月 日	卒業予定期日	年 月 日
八戸市奨学金以外の奨学金の受給状況について	奨学金名	給与・貸与別 (どちらかを○で囲んでください。)		給与 ・ 貸与
	期間及び金額	年 月 から 年 月 まで 月額		円
申請理由 (申請者本人が具体的に記入してください。)				

(裏面)

返戻

健康診断	既往症 病名 発病 全快	年 月 年 月	X線検査 * (透) (間) (直) 所見
	その他の疾患		
	特記事項		
	検査月日	年 月 日	検査場所
	就学 *可・注意・不可 年 月 日	住所 医師 氏名	
保護者	現住所	本籍	
	職業	本人との続柄	
年 月 日			
(あて先) 八戸市教育委員会教育長			
本人氏名 ㊟			
保護者氏名 ㊟			

備考 学校で行った健康診断の写しを添付する場合は、「健康診断」の欄の記入を省略することができます。

(裏面)

授業料	
1 本人が所属する学部・学科における授業料 (年額)	円
2 1の授業料のうち免除額 (年額)	円
3 本人が今年度に納める予定の授業料 (年額)	円
年 月 日	
学校 (学部) 長 印	
(あて先) 八戸市教育委員会教育長	

備考

- 1 在学採用の申請者で第1学年のものは前在学からの成績証明書を、在学採用の申請者で第2学年以上のもの及び予約採用の申請者で現在在学しているものは在学からの成績証明書をこの推薦書に添付してください。
- 2 授業料の欄は、本人が大学又は専修学校の在学採用の申請者である場合にのみ記入してください。
- 3 授業料の欄の「授業料 (年額)」とは、申請時の年度における在学からの授業料の年額をいい、設備拡充費、実習費等は含まないものとします。
- 4 授業料の欄の2については、授業料の免除がない場合は、「0円」と記入してください。

家庭状況書

本人氏名 ㊟						
世帯	区分	続柄	氏名	年齢	職業（学年）	勤務先（学校名）
	同居して 生計を 共に する者					
	別居して 生計を 共に する者					
	就学者	小学生 名 中学生 名 高校生 名 大学生 名				
	生活状況	* 母子家庭 ・ 長期療養 ・ 身体障害 ・ 災害 ・ 盗難 ・ その他 (該当事項を○で囲んでください。)				
	保護者の当市在住期間	年 月から本年6月末日まで 年 か月間				

備考

- 1 「世帯」の欄には、申請者本人は、「同居して生計を共にする者」に含めてください。
- 2 「就学者」の欄には、申請者本人も含めてください。
- 3 「生活状況」の欄には、家計の具体的状況を記入してください。また、災害に該当する場合は、持ち家の者は罹災証明書等を、持ち家でない者は居住する住宅の罹災証明書の写し等を添付してください。
- 4 「保護者の当市在住期間」の欄は、旧南郷村（現南郷区）に居住歴のある者は、その居住期間を通算して記入してください。

保証人承諾書

連帯保証人	氏名	申請者本人との続柄
	本籍	
	現住所 八戸市	電話 ()
	職業及び勤務先	電話 ()
	前年総所得額	(※連帯保証人が申請者本人の保護者の場合は、この欄は記入しないでください。)
保証人	氏名	申請者本人との関係
	本籍	
	現住所	電話 ()
	職業及び勤務先	電話 ()
	前年総所得額	
年 月 日		
(あて先) 八戸市教育委員会教育長		
本人氏名		印
連帯保証人氏名		印
保証人氏名		印

記入上の「留意事項」

奨学生採用申請書

- ・学校で行った健康診断の写しを添付する場合は、「健康診断」の欄の記入を省略することができます。(※医師から診断書を受け取る場合、在学採用と予約採用を併願する方は、どちらか片方は写しでも構いません。)
- ・本人印、保護者印は異なるものとしてください。

奨学生推薦書

(その1) 在学採用

現在在学している方はこの用紙に記入してもらってください。

また、在学採用の申請者で第1学年のものは前在学からの成績証明書を、在学採用の申請者で第2学年以上のもの及び予約採用の申請者で現在在学しているものは在学からの成績証明書を添付してください。

(その2) 前在学採用

予約採用の申請者で、現在在学していない方はこの用紙に記入してもらってください。

また、前在学からの成績証明書をこの推薦書に添付してください。

保証人承諾書

- ・本人印は奨学生採用申請書と同じものを使用してください。
- ・本人、連帯保証人が同一の姓であった場合でも、異なる印を使用してください。

課税証明書

【一般奨学金】

- ・父母双方の平成24年度の課税証明書を提出してください。父母がいずれか一方しかいない場合は、当該の父又は母の24年度の課税証明書を、父母いずれもいない場合は、父母に代わって申込者の生計を維持する人の24年度の課税証明書を提出してください。

【特別奨学金】

- ・生活保護を受けている方は、生活保護受給証明書の写しを提出してください。
- ・生活保護に準じる世帯の方(市民税非課税世帯、市民税所得割非課税世帯、所得税納付免除の世帯)は生計を同じくする18歳以上の方全員の課税証明書を提出してください。(学生は不要)